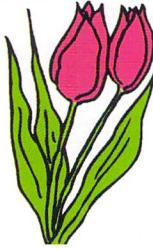


平成 26 年 9 月 18 日

足立区青少年委員会だより



区の花：チューリップ

あだち

編集発行
足立区青少年委員会
広報部
足立区教育委員会
青少年課

平成 26 年 4 月 5 日

平成 26、27 年 青少年委員委嘱式



臨時定例会



委嘱状交付

足立区青少年委員委嘱式



足立区青少年委員会会長 北島 一弘

理数系の体験のすすめ

私は高校生の頃、部員六十名の物理部の部長をしていました。年に一回の文化祭に向けて四つの通年事業をしていました。

1 H 0 ゲージの制作、ジオラマ展示(理科教室の机 4 個分)

2

アマチュア無線による世界の仲間との交信

3

ラジコン自動車によるレース(校庭で披露する)

4

オーディオ制作による音の追究(スタジオでの実演

発表、音の違い)

これ以外に文化祭の特別企画として毎年バージョンアップするロボット展示をしていました。

ロボットは、高さ 2 m くらいの人型です。毎年少しずつ進化していたので、人が前に立つとセンサーが働き、

目が光りますし挨拶もできました。それを、挨拶が終わった時点で胸の扉が開き、ロボットの体内が見えるようになります

うにしようということになりました。

体内に入り組んだ配線や基盤、点滅する機械類を作りましたかったのですが、隙間を無くそうと見てくれ重視に傾き、派手なライトの点滅で終りとなりました。しかし、扉を開閉するモーターが思ったように動いてくれません。開くのですがきちんと閉じないのでです。モーターを大きなものに変えても自動ドアのようにスムーズな動きになります

文化祭当日は、ロボットの脇に説明員が付き、扉が閉じた時に最後のひと押しをすることで終りとしました。あのロボットはその後どのように進化をしたのかが気になります

かかりです。

今年は母校の文化祭に行つてみよう!

理数系の体験は、自分の枠を広げてくれます。一つの興味が次の興味に結びつけます。青少年委員は子どもたちが目を輝かせる体験を後押しします。足立区青少年委員会の今後の活躍に期待してください!

子どもたちの健やかな成長のために

足立区教育委員会青少年課長



寺島 光大

平成二十六年四月に青少年課長となりました寺島でございます。

青少年委員の皆様には、日ごろより教育委員会事業並びに青少年の健全育成に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、各地域において子どもたちの健やかな成長を願い、献身的にご尽力いただいておりますことに、改めて感謝と敬意を表します。

さて、足立区及び足立区教育委員会では様々な事業や施策に取り組んでいますが、どれも行政のみの力で行えるものではありません。地域の方々の支援や協力があつて初めて成り立つものであり、特に、地域におけるパイプ役となつていただいている青少年委員の皆様との連携、協働が不可欠であります。

私は、教育委員会勤務は約十年ぶりとなります。SNSやIT機器の急速な普及など当時とは青少年を取り巻く環境は大きく変化しております。

す。こうした変化に柔軟に対応しつつ、地域に根差した活動をされている青少年委員の皆様のお力を借りながら、次代を担う足立の子どもたちが、たくましく、生き生きと、そして健やかに成長できるよう、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第八ブロック 速水 雅彦

新任研修に参加して

第五ブロック 佐藤 健一

青少年委員に任せられたものの、子ども達の健全育成のためにどれだけの事ができるか不安な気持ちもありましたが、学校と地域のパイプ役となるための手掛けかりが見つかれば、

「青少年委員に期待する」という新任研修会があり、青少年委員の役割・成すべきことが少しは判つてきました。

このたび、青木教育長を講師として、「青少年委員に期待する」という新任研修会があり、青少年委員の役割・成すべきことが少しは判つてきました。

ささらにグループディスカッションを通して、「各学校と、地域の仲立ちをする。」ということが一番の眼目であると教えていただきました。

青木教育長より講演をいただき、学校事情を理解する事の大切さを感じました。学校の実状をよく把握して、学校と地域の両者の調整役を担えるよう、多くの方々と知り合い、お互いに信頼関係を築くために積極的に様々な行事や会合に参加していきたいと考えております。



のために今できる事は何か、しっかりと見据えながら活動していくことを決意しています。



退任にあたつて

前青少年委員会副会長

浅香 孝子

二月初旬、東京地方に大雪が降りました。二月十五日には青少年委員制度六十周年記念の大切な式典・祝賀会を控え、この時天候の不安を感じました。その予想が的中し、前日から雪という荒天になつてしましました。

この事業は、私にとりましては青少年委員十八年間の最後の責任ある仕事として、また集大成と思い務める信念を持っていました。

担当委員一同が一致団結し各人の力量を出し合つて大変貴重な意見をいただき成功裡に終了いたしました。皆様に深く感謝しております。

十八年間の歳月は心に残るものが多々ありました。常々試練にあつた時には、青少年の健全育成に適した活動であるかを基準におき、活動の原点と考えております。現在の青少年問題は広範囲で難題が多くなつてきていていますが、不易流行の分別をつけ今一番委員として、何をすべきかをもう一度考えての活動が必要であろうと思うのです。会の方向

性と委員の意見を会の発展に結びつけたいと思います。

青少年委員退任者紹介

平成二十六年三月三十一日付

第二ブロック 橋本 博
第四ブロック 小林 功一

副会長 吉田 誠一

第五ブロック 戸田耕太郎
大神田邦夫
伊藤 牧子

小林 勝一
大林 英夫
上總奈々子

佐山 浩一
坂井 道隆
峯岸 一枝

倉本 文寛
下島 泰則
鈴木 敏江

佐野 美智子
石上 昌弘
西岡 伸典

プロツク部長

第六ブロック

研修部長

第七ブロック
ブロック長
副会長

第八ブロック

第九ブロック

岸 金井 野口 畑辺 種部 一実
山崎 恵子 義雄 俊幸 伸典 行男

第十ブロック
ブロック長
米重 哲彦
草間 雅子
山本 公子
松村 輝夫
勝見 俊夫
元井 一壽
鈴木 時雄
浅香 孝子

第十一ブロック
副会長
（敬称略）
副会長
永年にわたり、青少年健全育成にご活躍いただき、ありがとうございます。



「地球環境フェア2014」

に参加して

平成二十六年五月三十一日(土)、六月一日(日)、足立区役所において地球環境フェアが開催されました。青少年委員会では今回二度目の参加となり、「あだち環境かるた2」のPRをさせていただきました。

未来の地球にできるひとになろう
～地球にやさしいひとになろう～

のテーマのもと、子どもたちに環境がいかに大切であるか気づき考えるきっかけづくりになればと思います。

広報部

研修部の活動

研修部長 鎌田秀一

今年度は、5月27日新任研修会を青木光夫教育委員会教育長に青少年委員の役割についてご講義いただき、6月24日第2回研修部会では村上長彦青少年課青少年教育担当係長に「青少年委員と研修部の役割を考える」についてご講義いただきました。いずれも該当者7割ほどの参加があり、新任委員の不安を取り除き、青少年委員の役割をしっかりと学ぶことができました。講師をお引きうけいただきました青木教育長、村上係長には大変感謝しております。

私たち研修部は、学校の課題や学力の向上に対応するため、より多くの情報を収集し役立つような研修会を実施していきます。私たちの研修が、確かな学力、思いやりのある児童・生徒の育成に繋がれば幸いです。



7月15日 全体研修会

平成二十六年二月十五日の青少年委員制度六十周年記念式典・祝賀会では、大雪が降った翌日で足元も相当悪い中でしたが、盛大に執り行う事ができました。

広報部は記念誌編集委員会として、編集委員の皆さんのがすばらしい六十周年記念誌を作りあげた、と自負しております。

二十六年度になり、青少年委員も相当数の方が替わられ、広報部員も新たなメンバーになりました。

これからも青少年委員会の活動など、多くの情報を発信していきたいと思っております。皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

広報部長 下島利代

事業部の活動

事業部長 松崎顕治

事業部は、年間を通しての活動として『年中行事・記念日を大切にしよう』という足立区青少年委員会の取り組みをもとに、ポスターの作製及び配布・区役所本庁舎での飾り付け事業を行っています。

本年度は既に、『端午の節句』『七夕』事業を行いました。

また毎年6月に開催している、『青少年健全育成団体親善ソフトボール大会』では、参加して頂く各団体の親睦をはかり、より良い連携を築ける為の運営を心がけております。今年度は雨天のため、ビーチボールバレー大会になりましたが、小学校長会が昨年度優勝に引き続き、連覇するという快挙を成し遂げられ、大変盛り上がりました。

秋には『あだち区民まつり』に各青少年委員が一丸となって参加できるように準備を着々と進めております。

その他にも数多くの事業を抱えておりますが、事業に参加してくださる皆さんに楽しんで頂けるように、『創意工夫』を念頭において、事業部委員一丸となって活動しております。

今年度も、一つ一つの事業を大切に確実に実行していきます。

東日本大震災第4回中間報告に掲載
昨年六月、六十周年記念事業で相馬市に教育復興子育て基金として義援金を贈呈いたしましたが、その様子が相馬市の東日本大震災中間報告に掲載されました。多くの方にご協力いただき誠にありがとうございました。



相馬市災害対策本部